

産業

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

[直接的に関わる事業]

[平成 28 年 3 月 31 調査]

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方針	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	①	1	茶業経営人材育成事業 【農業政策課】	350	H28.3	① 人材育成事業の実施(静岡市農協管内) ② 清水農協管内、茶商等を対象にした事業を検討	人材育成事業の完全実施	静岡市農協管内で茶工場経営層を対象とした人材育成事業を実施。 参加者数:15工場46名	a
		2	茶業経営人材育成事業 【農業政策課】	※再掲					
		3	茶業経営人材育成事業 【農業政策課】	※再掲					
	②	4	茶園地再編対策事業 (茶園改良整備事業) 【農業政策課】	14,000 ※改良整備事業、共同管理推進事業、補完作物転換事業合計	H28.3	優良茶園を確保するため、茶園の小規模基盤整備に対して助成する。	事業の実施	茶園の改良整備 5件 受益面積1.29ha	a
			茶園地再編対策事業 (茶園共同管理推進事業) 【農業政策課】	14,000 ※改良整備事業、共同管理推進事業、補完作物転換事業合計	H28.3	茶園の共同管理を推進するため、共同管理に必要な施設や機械の導入に対して助成する。	事業の実施	茶園の共同管理 4件 受益面積114.16ha	a
			茶園地再編対策事業 (補完作物転換事業) 【JA】	14,000 ※改良整備事業、共同管理推進事業、補完作物転換事業合計	H28.3	茶業経営の安定化を図るため、茶から他作物への転換に対して助成する。 (JA静岡市) 市の補助に1万円を上乗せ助成	事業の実施	茶複合作物導入 57件 転換面積405.14a	a
	5	茶共済加入事業 【農業政策課】	5,140	H28.3	茶業経営の安定化を図るため、茶共済加入に対して助成する。	茶共済加入率	茶共済加入戸数 273戸 引受面積26,263.2a	b	
	6	地域拠点茶工場整備事業 【農業政策課】	-	-	地域茶業の拠点となる茶工場の機械・施設の整備に対し助成する。	該当あれば実施	[実施内容] 今年度は該当事業なし	d	
③	7	静岡市のお茶ブランド化推進事業 【茶業振興協議会他】	-	H28.3	茶業振興協議会のブランド化対策において静岡市のお茶のブランド化を推進する。 葵区梅ヶ島地域のお茶のブランド化事業<「石激る垂水の里」の農業活性化協議会>	事業の実施	事業推進方法の検討		b
		お茶の産地づくり推進事業 【農業政策課】	500	H28.3	お茶のまちづくりを推進するため、お茶の生産者、流通関係者及び消費者の協働を通じて市内の茶産地のブランド力を高める事業を実施する団体への支援	産地情報の発信	・広報誌(「茶の街だより」)年2回発行 発行部数3,000 ・「地元茶でもてなす会」(H28.2.21)をはじめとした各種イベントでのPR	a	
	全国茶品評会支援事業 【茶業振興協議会】	-	H28.3	全国茶品評会出品園に対して、茶園管理にかかる経費等の支援を行い、個人としての上位入賞や市としての産地賞獲得を目指す。	事業の実施	全国茶品評会 普通煎茶4kgの部で2年連続の産地賞受賞	a		

産業

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

[直接的に関わる事業]

[平成 28 年 3 月 31 調査]

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本的方向策	具体的方向策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	③	7	ふじのくに山のお茶100選 【県中部農林事務所】	県費なし 協議会会費より支出 500千円程	H28.3	静岡県中山間100銘茶協議会により、「ふじのくに山のお茶100選」として新たに選定するコンテストを行い、統一ブランドとして、商品化や販売促進活動を行う。	選定品の増加と会員個々の販売促進のための活動支援	・市内の「ふじのくに山のお茶100選」選定品 8点増加(H26-42点→H27-50点:内訳 不発酵茶28→33、発酵茶14→17)(全体数92点:50+42→108点:59+49) ・静岡県中山間100銘茶協議会の展示商談会への出展(会員へ案内し希望により個別に、または協議会として出展) 12回	a
		9	静岡市特産茶の戦略的輸出支援事業 【農業政策課】	1,683	H28.3	お茶の国内消費が減少し茶価が低迷する中で、海外への輸出の可能性を調査し、茶業者が輸出しやすい体制構築を支援するとともに、海外でも評価される付加価値の高い茶生産を支援する。	事業の実施	ミラノ市内でのトップセールスの実施 H27.8.25(火) 参加人数47人	a
			ミラ国際博覧会出展事業(農水産物消費拡大促進事業費) 【農業政策課】	10,220	H28.3	本市の基幹農作物である茶の輸出戦略への足掛かりとして、ミラノ国際博覧会に出展する。“食”をテーマとしたミラノ国際博覧会に参加し、静岡県と連携してプロモーションを行う。	事業の実施	ミラノ万博への出展 H27.8.23(日)~27(木) 日本館イベント広場来場者数14,601人 静岡市産お茶の試飲提供数3,000人	a
④	10	健康・食品産業クラスター形成事業 【産業政策課】	7,000	H28.3	◆フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト推進事業 県等との連携のもと、本市に集積する食品関連産業を核とした本市独自の健康・食品産業クラスターの形成を図る。 ◆地域結集型研究開発プログラム事業 地域結集型研究開発プログラム「静岡発 世界を結ぶ新世代茶飲料と素材の開発」の成果を事業化につなげるための取り組みを実施する。	新事業創出	○新商品開発の実施(茶関連商品抜粋) ・緑茶を(米粉)生地に使用したグルテンフリーのダックワーズ(菓子) ・紅茶の赤色成分である機能性素材「テアフラビン(抗菌性・血流改善効果)」を利用したマスク・マウスウォッシュ ○茶の機能性表示に向けたシステムティックレビューの実施	a	
		11	お茶関連製品創出支援事業 【農業政策課他】	-	H28.3	茶に係る新規商品開発や事業展開を行う者に対する支援を検討。	-	事業化への検討を実施。	c

産業

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

【間接的に関わる事業】

【平成 28 年 3 月 31 調査】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績		
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
A	①	1	農業経営講座 【農業政策課】	140	H28.3	農業経営に関する講座等を通じ、農業者及び後継者の育成を図る。	年2回開催	・第1回 平成27年10月27日(火) 「新しい農業の取組を学ぶ～観光農業や生産管理～」 講師:中小企業診断士 清水 進矢 参加者 44名 ・第2回 平成28年2月25日(木) 「小さな子カラの有利販売」 講師:ブランドストーリー代表 大平 恭子 参加者 50名	a	
			3 担い手育成支援事業 【農業政策課】	18,000	H28.3	担い手(認定農業者、新規就農者等)が経営基盤の強化のために農作業の省力化等の事業の実施に対して補助金を交付する。	認定農業者数 620人	・補助金交付件数 合計42件(新規就農者3件、認定農業者39件)	a	
	②	4	耕作放棄地緊急対策事業 【農業政策課】	3,000	H28.3	耕作放棄地を借り受けて再生利用に取り組む農業者等に対して助成を図る。	耕作放棄地解消面積 3.17ha	・耕作放棄地解消面積 1.42ha ・補助金交付件数 9件	a	
			農地中間管理事業 【農業政策課】	37,000	H28.3	農地中間管理機構を通して担い手への農地集積・集約化に取り組む農業者等に対して助成する。	地域集積協力金11地区の執行・交付	・補助金交付件数 5件	a	
			農地流動化総合対策事業 【農業政策課】	3,200	H28.3	農地の効率的な利用を図るため、関係機関と連携を図りながら、認定農業者や農業法人等の担い手を中心に農地の集積を図る。	計画事業の完全実施	・担い手への農用地の集積率 20.5% ・補助金交付件数 145件	a	
		5	担い手育成支援事業 【農業政策課】	※再掲	H28.3					
		援農ボランティア事業 【農業政策課】	140	H28.3	後継者不足や人手不足に悩む農業者と農業をサポートしたい消費者を結び、営農の継続がしやすい状況をつくる。	派遣人数 延べ300人	受入農家及びボランティアをHPにより募集、両者を結びつけ、受入農家にボランティアを派遣した。 派遣人数延べ879人	a		
		中山間地域直接支払制度 【中山間地振興課】	60,526	H28.3	耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能を確保するため、農業生産活動を通じて農地の保全活動及び集落の活性化を図る活動に取り組む営農集団等を支援するため、国の制度である、中山間地域等直接支払制度の交付金の交付する。	交付金の支出等 500ha	347ha 交付	b		
		多面的機能支払交付金 【農地整備課】	42,972	H28.3	地域における多面的機能支払交付金事業を実施する組織に対し交付金を交付する。	年度計画における負担金事業の完全実施 1,064ha	活動組織38団体と協定締結済	a		
	ふるさと農力チャレンジ事業 【農業政策課】	2,500	H28.3	農業の6次産業化等、農業者等が実施する新事業の創設、所得向上及び農業経営の向上に向けた取組を支援するため、農業者や農業者が組織する団体に対し補助金を交付する。	計画事業の完全実施	交付確定 8件 補助金交付額 1,787千円	a			
	おらんとこの「これ一番」事業 【中山間地振興課】	21,200	H28.3	過疎化と高齢化が進行し、農林業の低迷が続く中山間地域において、集落の維持、地域の活性化を実現するため、地域資源を活用した振興事業を計画、実行する住民団体に対して補助金を交付する。(補助金交付対象事業化の検討・支援・決定)	新規 3地区 継続 2地区	新規(玉川地区) 継続(両河内地区・清沢地区)	b			

産業

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

[間接的に関わる事業]

【平成 28 年 3 月 31 調査】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
A	②	5	野生鳥獣被害防除事業 【中山間地振興課】	58,000	H28.3	野生鳥獣による農林産物被害を軽減するため、農林業者等の防除用資材購入費に対する助成を行う。	野生鳥獣被害防除事業補助金 個人120件 団体60件 地域一体6件	交付件数 個人 129件 団体 49件 地域一体 6件	a
		8	エコファーマー認定の推進 【農業政策課】	269	H28.3	持続性の高い農業生産方式の促進に関する法律に基づき、導入計画の認定を行うことにより環境にやさしい農業生産の振興を図る。	認定者数の維持	認定者数300件（※前年度303件） うち新規3件	a
			環境保全型農業支援事業 【農業政策課】	3,600	H28.3	環境保全効果の高い農業生産を実践している農業者に対して交付金を交付する。	支援面積 4,500a	支援面積 3,953a	a

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

生活/文化

【直接的に関わる事業】

【平成 28 年 3 月 31 調査】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本の方策	具体的方策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	①	12	茶手揉保存事業 【農業政策課】	400	H28.3	茶の製造技術の原点は、手揉製茶にあり、より多くの生産者にその技術を伝え、手揉技術の保存と向上に努め、製品を広く公開展示し、茶業の振興を図る。	計画事業の完全実施	手揉製茶技術の保存と向上のための事業を実施 37事業実施	a
			駿府本山お茶まつり事業 【農業政策課】	4,000	H28.3	茶詰めの儀、お茶壺道中行列、口切りの儀等の事業を実施する。	消費拡大イベント参加者数 1,155人 (目標:750人)	・茶詰めの儀(5/30) ・第33回駿府本山お茶壺道中行列・口切りの儀(10/25) ・駿府本山秋のお茶まつりin紅葉山庭園(10/31.11/1)	a
			お茶の美味しい入れ方教室 【農業政策課】	3,420	H28.3	小学校の総合的学習の時間を利用しお茶の入れ方教室を実施し、お茶の啓蒙・消費拡大を図る。 (H27:実施校数73校予定)	実施校数の増加	市内75校(自主実施校2校含む)193教室で「お茶の美味しい入れ方教室」を実施した。	a
			お茶で学ぶ静岡型人材の育成 【学校教育課】	454	H28.3	家庭科の学習が始まる5年生を中心に、1年を通じてお茶の入れ方を学ぶ。	お茶を取り入れた学習の機会を設けた小学校数 86校	全小学校に茶葉を配付した。お茶を取り入れた学習の機会を設けた学校は86校(100%)であった。	a
			学校給食「お茶」提供事業 【学校給食課】	2,482	H28.3	給食の時間に、お茶を提供する。お茶パックを各期(4.9.1月)に配付するので、各学校でお茶を提供する日を決め、実施する。各学校の希望により、年間1学級につき、60パックを基本として、最大100パックを配付する。	お茶の提供の継続	各学校の希望により、年間1学級につき20~120パックを、4月、9月、1月の3回に分けて配付した。各学校で、提供する日を決めて、給食の時間にお茶を提供した。	a
			小学生対象のお茶体験イベント 【茶業振興協議会】	-	H28.3	静岡市茶業振興協議会で小学校3~6年生を対象としたT-1グランプリを開催お茶の〇×クイズ、お茶の種類当て、入れ方実技競技にて総得点を競い合い、日本茶のチャンピオンを決定しお茶に親しむ機会を提供する	大会の実施	T-1グランプリの開催 H28.2.6(土) 会場:JAしみず 参加者:66人	a
			婚姻家庭に急須とお茶をプレゼント 【茶業振興協議会】	-	H28.3	婚姻届を提出した新しい世帯に急須と静岡市のお茶をプレゼントしお茶の広がりを深める。	2,000組/年	新婚家庭へのお茶・急須プレゼント件数 3,450件(H28.3月末現在)	a
			「お茶のまち静岡市」冊子作成 【農業政策課】	600	H27.3	お茶の種類・歴史・効能などを紹介する市独自の紹介冊子を「お茶の美味しい入れ方教室」などで配布し活用するため、冊子の増刷を行う。	冊子の増刷	8000冊増刷し、「お茶の美味しい入れ方教室」等で配布した。	a
			茶どころ日本一キャラバン隊事業 【農業政策課】	800	H28.3	市内生涯学習施設及び各種関連団体の主催により開催されるお茶講座等へ日本茶インストラクターを派遣し、講義・実技指導等を実施する。	講座回数 16回	市内生涯学習施設及び各種関連団体の主催により開催されるお茶講座等へ日本茶インストラクターを派遣し16講座実施した。	a
			生涯学習施設お茶講座 【生涯学習推進課】	-	H28.3	小学生を対象に静岡茶の歴史や特徴を学ぶ講座を実施する。 茶道の体験講座を実施する。 茶道の基礎知識や礼儀作法を学び、日本の文化を体感してもらう。 一般を対象にお茶を使用した料理講座を実施する。 静岡茶の歴史や特徴を学ぶ講座を実施する。	講座回数 7回	生涯学習施設等において、市民(小学生、一般など)を対象に茶道教室、お茶知識講座等を開催した。 ○講座回数 39回 ○参加者数 724名	a
「静岡市流おもてなし」茶器、冷茶機、茶娘衣装の貸出 【農業政策課】	-	H28.3	保有する茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施する。	事業の実施	庁内に対し、活用に向けた案内実施。 茶器・冷茶機・茶娘衣装の貸出を実施した。	a			

生活/文化

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

【直接的に関わる事業】

【平成 28 年 3 月 31 調査】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績		
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
B	①	13	静岡市お茶の学校 【農業政策課】	380	H28.3	お茶のまちづくりを担う市民サポート育成のため“静岡市のお茶”について様々な分野から構成された総合的な通年講座を開催する。	卒業生数35名	全8回講座を実施し、39名が受講した。	a	
			お茶に親しむ日事業 【茶業振興協議会】	-	H28.3	毎月1日をお茶に親しむ日とし、消費者がお茶に接する機会を多くし、お茶の消費拡大を図るとともに事業PRも積極的に実施する。	事業の実施	事業の実施	a	
			茶販路拡張事業 【商業労政課】	3,000	H28.3	静岡のお茶の消費拡大のため、消費者に対し、静岡のお茶に関する情報を提供・宣伝・普及させる事業を実施する「静岡茶商工業協同組合」に対する補助金交付	補助金の適正な交付	補助金交付件数1件	a	
			静岡駅地下呈茶イベント 【茶業振興協議会】	-	H28.3	新茶時期やお茶の日に市民・来静者の行き交う静岡駅地下広場で呈茶イベントを行い、消費拡大を図る。	事業の実施	①新茶時期での呈茶イベント実施 H27.5.2～6にかかけて実施 ②静岡市お茶の日前後での呈茶イベントの実施 H27.10.24～25、11.7～8、11.14～15	a	
			登呂博物館呈茶サービス 【歴史文化課】 (登呂博物館)	0	H27.5	ゴールデンウィーク期間に、登呂博物館を訪れる観光客に対して、静岡ならではのおもてなし(新茶の呈茶サービス)を実施する。	事業の実施	H27.5.2～6にかけて実施	a	
			美術館でお茶を 【文化振興課】 (芹沢美術館)	288	H28.3	美術館入館者に日本茶インストラクターによる呈茶サービスを実施し、美術鑑賞と静岡茶を楽しんでもらう。	①5月(ゴールデンウィーク)4日間実施 ②8月(土・日)8日間実施 ③2月(しだれ梅の開花時期)4日間実施	①5月3日～6日(4日間)に呈茶事業を実施した。 参加者 700人 ②8月の土・日(8日間)に呈茶事業を実施した。 参加者 791人 ③2月の土・日(4日間)に呈茶事業を実施した。 参加者 349人	a	
	②	14	お茶の日記念事業 【農業政策課】	5,000	H28.3	静岡市のお茶に所縁の深い期日を「お茶の日」として制定するとともに、その周知や静岡市のお茶に触れ合う機会を創出することにより、静岡市のお茶及び喫茶文化の普及を図る。 【H27内容】静岡市お茶まつり開催 各種団体事業との連携	お茶の日の市民への周知、記念事業の実施	静岡市お茶ウィークを中心に、市主催事業、他団体主催事業合わせて59事業を行い、静岡市「お茶の日」の普及・啓発を実施	a	
			全国お茶まつり開催事業 【農業政策課】	5,000	H28.3	市内での開催が予定されている「第69回全国お茶まつり静岡大会」の機会を活用し「お茶のまち静岡市」に関する情報発信等を行うことにより、市内外における認知度向上及び「静岡市のお茶」の消費拡大を推進する。	事業の実施	「第69回全国お茶まつり静岡大会」開催 ・開催日 平成27年11月14日(土)、15日(日) ・来場者数 45,000人	a	
			お茶に関する図書の展示 【中央図書館】	-	H27.11	お茶ウィークの前後に、図書館で所蔵している図書のうち、お茶に関するものを中央図書館展示コーナーにて展示、紹介する。	図書の展示	10/29～11/23の期間、図書館でお茶関連の本の展示を行った。お茶関連の児童本や料理本などが多く貸出された。	a	
		15	学校給食で「茶」を使った料理の提供 【学校給食課】	-	H28.3	新茶の時期や「静岡市お茶の日」、「ふるさと給食の日」などに、学校給食で茶を使った料理を提供する。	料理の提供	茶飯、黒はんぺんのお茶フライ、鯨の茶揚げ、抹茶プリン、お茶たまごふりかけ等を、子どもたちに提供するとともに、献立表等を通して「静岡お茶の日」や「八十八夜」についての情報を提供した。	a	
			生涯学習施設お茶講座 【生涯学習推進課】	※再掲						

生活/文化

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

[直接的に関わる事業]

【平成 28 年 3 月 31 調査】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方針	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	②	15	お茶・スイーツの創作 【農業政策課】	-	H28.3	菓子業界と茶業界とのマッチングによる「静岡市」ならではの新たなお茶・スイーツの創作・発信に向けた検討	-	実施に向けた検討	c
			静岡お茶漬プロジェクト推進事業 【産業政策課】	4,050	H28.3	静岡茶の消費拡大を目的に、静岡茶を新たなスタイルで楽しみ、本市でしか体験することのできない着地型の事業を実施する。実施にあたっては、(仮称)静岡茶漬協議会を発足する。 ・市民参加型イベント「我が家の静岡茶漬」レシピコンテスト ・飲食店等参加型イベント「静岡茶漬」グランプリ ・各種事業と連動したPR など	プロジェクト参加企業(団体)数、15社	○地域ブランドの創出 しずおか茶漬協議会を立上げ、本市のイメージであるお茶を活かし、ご当地グルメとしての「しずおか茶漬」の定着及びPRを地域の飲食店と連携して行い、新たな地域ブランドを創出した。 ○試食会の開催 料亭・飲食店が試作した「しずおか茶漬」6作品の試食会を開催し今後参加する飲食店や市民に向けPRした。 ○販促品の制作 「しずおか茶漬」プロジェクト推進にあたり、「しずおか茶漬」のブランディング構築に必要な販促グッズ(暖簾・卓上のほり旗)を制作し、関係飲食店に配布した。	a
		16	静岡お茶カフェ情報発信事業 【農業政策課】	300	H28.3	静岡お茶カフェの情報を集約し発信する。	情報発信	・「静岡お茶カフェ」掲載店舗募集開始(H27.9～) ・冊子「静岡お茶カフェ」発行(H28.3、5,000部)	a
	③	17	お茶を取り入れた健康づくり 【農業政策課他】	-	H28.3	実施に向けた検討	-	実施に向けて検討	c
			お茶の効能情報発信事業 【農業政策課他】	-	H28.3	お茶の“効能”を活かし情報発信を行う。	-	実施に向けて検討	c
			茶どころ日本一キャラバン隊事業 【農業政策課】	※再掲					

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方針	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
B	①	12	伝統文化寺子屋 【文化振興課】	28,266 の一部	H27.8	日本の伝統文化である「茶道」や伝統芸能を、ワークショップ形式で親子で体験する。	事業の実施	小学生とその保護者200人を対象として募集し、369人の応募があり、当日は199人が参加した。抹茶・日本舞踊と煎茶・能楽の2コースに分かれて体験し、満足度は89%と高く、特に抹茶や煎茶体験については「また家でも体験してみたい」など好評だった。	a
			社会科副読本改訂事業 【学校教育課】	4,315	H28.3	小中学校が社会科の授業で活用する副読本の中に、お茶を教材として取り上げ編集し、児童生徒に配付する。	小・中学校 社会科副読本 改訂委員会を年間4回実施	年間4回の平成27年度社会科副読本改訂委員会を開催し、内容の加除修正を行った。完成した平成28年度社会科副読本を3月中に市内各小中学校に配布した。	a
			しずおかエンジェルプロジェクト推進事業 【青少年育成課】	2,927 の一部	H28.3	地域資源を活かした結婚支援事業を実施。 「お茶」テーマとした出会いのイベントの開催	事業の実施	市内茶商と連携し「お茶」をツールにしたゲームを取り入れた出会いイベント企画や、茶町通りを散策し、茶工場でお茶の歴史・お茶の淹れ方講座や、茶道体験を通じて男女の交流を図る婚活イベントの実施。 【成果】 実施回数:年3回 成立カップル数:11組	a
		13	静岡市民文化祭 「市民大茶会」 「茶道大会」 【文化振興課】	2,872 の一部	H27.5	5月から6月にかけて実施する市民文化祭内の一事業として、「市民大茶会」「茶道大会」を実施する。	事業の実施	「市民大茶会」(紅葉山庭園)入場者数:422人 「茶道大会」(清水テルサ)入場者数:970人 入場者からは好評の意見が多かったほか、配付した解説のパンフレットがわかりやすいという声があり、入場者に対して茶道に対する理解を促進することができた。	a
	②	16	ふるさと農力チャレンジ事業 【農業政策課】	※再掲					

都市/交流

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

【直接的に関わる事業】

【平成 28 年 3 月 31 調査】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績		
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
C	①	18	「お茶のまち静岡市」JHP活用事業 【農業政策課】	4,400	H28.3	市内外の方が「お茶のまち静岡市」を知り、訪れてみたいと感じられる情報を分かりやすく集約したホームページを整備することにより、市内外・全国・世界に向けた情報発信・認知度向上を推進する。 【H27内容】ホームページの改修	ホームページの改修完了、運用	「お茶のまち静岡市」ウェブサイトの役割・位置付けの整理及び「役割等を踏まえた掲載情報・運用体制の見直し」等を実施し、消費者等のニーズに呼応した情報提供を行う。 [達成状況] ホームページの改修完了、運用	a	
			「お茶のまち静岡市」消費地プロモーション事業 【茶業振興協議会】	-	H28.3	消費地に直接出向き「お茶のまち静岡市」や「静岡市のお茶」に関する情報発信等を行うことにより、市外・県外における「お茶のまち静岡市」の認知度向上を推進する。	事業の実施	未実施	d	
			組立式茶室活用事業 【農業政策課】	-	H28.3	市内外における「お茶のまち静岡市」の認知度向上を図るため、保有する組立式茶室「受庵」をイベント等で活用・貸出を行う。	事業の実施	庁内に対し、活用に向けた案内実施。活用、貸出実績0件	d	
			全国お茶まつり開催事業 【農業政策課】	※再掲						
			聖一国師顕彰事業 【農業政策課】	3,000	H28.3	聖一国師は静岡市出身の高僧で、現在、全国一の生産高と高品質を誇る静岡茶の始祖であり、本市の茶産業や茶文化の発展に尽くした偉人である。この偉大な功績を広くPRし後世に伝えるため、顕彰事業を行う。	事業の実施	・「水磨様」イメージクラフト模型製作 ・聖一国師シンポジウム開催(H28.2.8)	a	
②	19	JR静岡駅情報発信事業 【農業政策課】	3,130	H28.3	① JR静岡駅構内での新茶時期、お茶のまち静岡市等のPRを実施 ② 北口中央地下道階段上に横断幕を設置し「お茶の日」等をPR ③ 北口地下イベント広場等で「お茶のまち静岡市」のPR	「お茶のまち静岡市」の周知	・JR静岡駅構内での新茶時期、お茶のまち静岡市等のPRを実施 ・北口中央地下道階段上に横断幕を設置し「お茶の日」等をPR	a		
		喫茶一茶運営事業(しずか情報ポケット分) 【静岡茶商工業協同組合】 【シティプロモーション課】 【農業政策課他】	-	H28.3	お茶コーナーにおいて、静岡市のお茶情報の発信、静岡市のお茶を提供する喫茶・物販等を行う。運営は、静岡茶商工業協同組合による。	静岡のお茶に関する文化的知識の普及、啓発を図り、静岡市の茶産業の振興及び静岡市の都市イメージを向上させる。	事業の実施 H28.3現在の利用者数44,445人	a		
		観光案内所での茶どころPR事業(旧:お茶の香りによる茶どころPR) 【観光交流課】	24,713の一部	H28.3	本市を訪れる観光客に対して、観光案内所にてお茶の香りを効果的に使い茶どころのPRをする。	静岡市の茶産業の振興及び静岡市の都市イメージを向上させる	・静岡市総合観光案内所(JR静岡駅北口)内へのお茶の香りをさせる機械の設置	a		
		茶業界・タクシー業界連携事業 【茶業振興協議会】	-	H28.3	本市茶業界・タクシー業界が連携し、市内を走るタクシーを通じた情報発信等を行うことにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。	事業の実施	市内を走るタクシー車両等への「お茶のまち静岡市」マグネットシート貼付等を実施	a		
		「(仮称)お茶の聖地」推進事業 【農業政策課】	5,000	H28.3	本市が有する茶に関連した地域資源を活用し、地域を限定した受入体制整備を実施・支援することにより、来静者等が「お茶のまち静岡市」を体感し、楽しむことができる機会の創出を推進する。 【H27内容】市場・地域意向調査 今後の取組方針決定	取組方針の決定	当取組に関する市場調査を実施し、翌年度以降に向けた取組方針を設定	a		

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績	
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価
C	②	20	宿泊施設等での「静岡のお茶」提供支援事業 【農業政策課】	0	H28.3	「静岡のお茶」の提供に積極的な宿泊施設・飲食店等の情報を集約・発信することにより、来静者等が「お茶のまち静岡市」や「静岡市のお茶」に触れる機会の増加を推進する。 【H27内容】推進方法の検討	取組方針の決定	市内の宿泊業関連団体・飲食業関連団体と連携し、「静岡市のお茶」の提供推進及び対象施設等の情報集約・発信を実施	a
			景観茶園保全事業 【農業政策課】	0	H28.3	「お茶のまち静岡市」を代表する景観を誇り、来静者等の訪問が期待できる茶園を保全することにより、「お茶のまち静岡市」のイメージ強化を推進する。 【H27内容】関係団体との協議 ※ 必要に応じ事業化を検討	関係団体との協議実施	未実施	d
	③	21	お茶ツーリズム実施支援事業 【農業政策課】	403	H28.3	来静者等の受入に積極的な茶農家・茶商等を対象とした講習会・意見交換会等を実施することにより、お茶ツーリズムに取り組む茶農家等の増加及び対応等の向上を推進する。 【H27内容】意見交換会等の開催	意見交換会等の開催	勉強会・意見交換会を全10回(茶生産者編4回・茶商編4回・共通2回)実施	a
			お茶ツーリズム情報発信事業 【農業政策課】	297	H28.3	旅行者・茶農家・茶商等が行うお茶ツーリズムに関する情報を集約・発信することにより、お茶ツーリズムに取り組む旅行者等及びツーリズム参加者の増加を推進する。 【H27内容】ツーリズム情報の発信	各種媒体を用いたツーリズム情報の発信	情報発信媒体としての冊子「お茶こんちは！」制作及びウェブサイトを通じた情報発信を実施	a
			静岡型体験観光推進事業 【観光交流課】	4,050	H28.3	静岡型体験観光推進事業において、お茶に関連したプログラムによる観光客誘致を図る。	体験型観光の振興	首都圏、中京圏の学校関係者を対象にお茶摘みなどの体験プログラムを紹介するモニターツアーを実施したほか、国内外の学校関係者や旅行者を訪問し、本市での教育旅行や体験プログラムをPRするなど、静岡市のお茶の魅力を訴求した。	a
			茶業界・タクシー業界連携事業 【茶業振興協議会】	※再掲					

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本方針	具体的方針	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績		
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
C	①	18	農水産物消費拡大促進事業 【農業政策課】	1,290	H28.3	情報誌やホームページを活用し、本市の農水産物の発信と販売促進に取り組む。	ホームページを介した農業者等が開設するHPへのリンク数 2,000件	ホームページを介したリンク数 2,622件 ホームページのニュースの更新を週2回以上行い積極的に地元農産物の情報発信を行った。	a	
			シティプロモーション推進事業 【シティプロモーション課】	23,792の一部	H28.3	お茶をはじめとした本市の魅力を国内外の人々、来訪者並びに市民に向けて情報発信する。	シティプロモーションの推進	・首都圏メディア向けのプレスツアーにおいて、静岡茶とお茶スイーツのPRを行った。 ・シティプロモーション用のさくらももこ氏のイラストの名刺、ウェルカムバナーにおいて、お茶畑や茶摘みのイラストを使い、配布及び掲示した。 ・お茶をはじめ本市の名産を歌っている「まるちゃん静岡音頭」の普及啓発を実施した。 ・お茶PRのために本市の観光親善大使からの協力を得た。	a	
			シティプロモーション推進事業(海外プロモーション分) 【シティプロモーション課】		H28.3	海外における各種プロモーション事業でのお茶に関する情報を発信する。	事業の実施	平成28年タイ・バンコク市内において平成28年2月17日から21日まで開催されたタイ国際旅行博(Thai International Travel Fair)に静岡県及び静岡観光コンベンション協会と共同で出展し、PRブースにて来場者に静岡茶を振る舞い、静岡の緑茶をPRした。	a	
			オクシズプロモーション事業 【中山間地振興課】	6,100	H28.3	静岡市中山間地域＝オクシズの地域や農林産物等の魅力情報を、広く市内外に向けて発信する。	オクシズプロモーションの推進	各種イベントをHP等を活用し、市内外に向けてオクシズのPRを積極的に行った。	a	
			姉妹都市交流事業 【観光交流課】	2,364	H28.3	姉妹都市等の親善使節団が来訪したときに静岡茶でもてなす。姉妹都市等へ親善使節団を派遣するときに「静岡市のお茶」を手土産にする。	オマハ市親善訪問、関係者受入れ	姉妹都市の親善訪問団が市長を表敬訪問した際に、静岡茶でもてなした。 姉妹都市に親善使節団が静岡のお茶をお土産として持参した。	a	
			客船寄港歓迎事業 【清水港振興課】	27,800の一部	H28.3	客船が清水港に寄港した際、お茶の販売ブースをはじめとした出店や、外国客船に対するお茶会の体験などの歓迎事業を実施する。	事業の実施	客船が清水港に寄港した際、お茶の販売ブースをはじめとした出店や、外国客船に対するお茶会の体験などの歓迎事業を実施した。 寄港実績:客船13隻、帆船1隻	a	
			徳川家康公顕彰四百年記念事業 【家康公四百年祭事業推進本部】	480,200の一部	H27.12	記念事業のメインイベントである「駿府天下泰平まつり」において、“家康公が愛した静岡のお茶”をPRする催しを開催するなど、実施事業内における静岡茶プロモーションを推進する。	事業の実施	・家康公ゆかりの茶文化である茶道の歴史や知識を深める本格的な茶席体験を紅葉山庭園で特別茶会として実施した。 実施日:9/19、20、22~27 参加者:2,157名 ・市民団体が主催となって「大御所お茶まつり~家康公が愛したお茶~」を統一テーマとして9日間にわたり、茶席や手もみ体験、ステージ等のイベントを実施した。 実施日:9/19~27 観客数:5,020名	a	
	②		20	日本平公園整備事業 【公園整備課】	84,541	H28.3	・公園事業用地の買収、物件補償	事業の実施	・公園事業用地の取得 物件補償件数 5件(うちお茶畑は2件)	a
	③		21	ふるさと農カチャレンジ事業 【農業政策課】	※再掲					

区・社会実験

平成27年度 静岡市茶どころ日本一計画対象施策 一覧表

【平成 28 年 3 月 31 調査】

<評価> a:概ね計画どおり実施または完了、b:計画未済であるが実施、c:実施に向けて検討・調査中、d:未実施、-:事業終了・該当事業なし

基本方向	基本的方策	具体的方策	対象となる事業名	①決算額 (千円)	②計画			実績		
					期限	計画内容	達成水準 成果指標	実施内容、成果指標の達成状況	評価	
区独自の地域資源を活かした事業	①	葵区魅力づくり事業 【葵区地域総務課】	-	H28.3	事業検討中	事業を企画し、実施	葵トラベラーにて、参加者を下記イベントに案内し、地域住民による茶のPRを通じて実施するまちづくりを支援した。 ①内牧大茶会 (主催:内牧町内会) ②あしくぼ家康公のお茶祭り (主催:足久保茶ブランド推進実行委員会)	a		
			②	駿河区魅力づくり事業 【駿河区地域総務課】	-	H28.3	事業検討中	事業を企画し、実施	【駿河区旬種祭】 ・駿河区旬種祭in葵スクエアにて、静岡茶の販売、丸子紅茶の販売・呈茶サービスを実施。 【区長とまちみがきセッション】 ・ワークショップ形式の意見交換会において、参加者向けに給茶コーナーを設置。 (地域版・学生版・NPO諸団体版 全4回開催)	a
					③	清水区魅力づくり事業 清水区区民聴取事業 【清水区地域総務課】	-	H28.3	事業検討中	事業を企画し、実施
社会実験事業			-	-			「お茶のまち静岡市」のブランディングの普及戦略として位置づけられている“お茶+X”を増やす社会実験を必要に応じ検討	-	未実施	d